

》 第三章 子どもの読書活動推進のための取組

目標
一

乳幼児の読書活動の推進

< 5年後の目標 >

子どもと保護者が共に楽しく読書活動ができる環境の充実

重点取組

乳幼児期の家庭読書の推進

乳幼児期は、本と初めて出会う大切な時期です。家庭で過ごすことの長い乳幼児にとっては、家庭での読書活動が重要です。子どもが本と親しみ、読書が生活の中で定着するよう、区立図書館を始め、各関係機関が保護者に向けて情報を積極的に発信し、家庭読書を推進します。

主要指標

指 標	平成30年度実績値	令和6年度目標値
ブックスタート事業の参加率	71%	80%
区立図書館による乳幼児への貸出冊数	526,419冊	550,000冊



➡ 施策一 家庭での読書活動の推進

《取組事業》

1 乳幼児期の家庭読書の推進 ★

- (1) 区立図書館は、よみきかせの効果や進め方など、家庭での読書活動に関する情報を発信し、家庭での読書習慣の定着につなげていきます。また、本を媒介に家族が話し合い、絆を深めるなど、家庭読書に適した推薦図書の情報発信を行い、家庭読書の推進を図ります。【新規】
- (2) 区立保育所や幼稚園では、保護者へのお便りや保護者会等で絵本を紹介します。また、保健相談所では、母子手帳交付時等の配布物に、絵本に関する啓発記事を掲載し、家庭での絵本を通じた親子のふれあいの大切さを伝えます。

2 ブックスタート事業の継続・充実

- (1) 絵本を通して乳児と保護者が触れ合う機会をもてるように、区立図書館とボランティアや保健相談所が連携し、保護者に乳児へのよみきかせ等の説明をし、絵本を手渡すブックスタート事業を充実します。
- (2) 障害がある保護者や外国籍の保護者の参加を促すよう、事業の周知と保護者への支援を工夫します。【新規】
- (3) ブックスタート事業に参加した親子に、乳児の区立図書館利用カードの作成を促して、図書館への再来館を働きかけ、継続して本に親しんでもらえるようにします。

コ ラ ム



ブックスタート事業

練馬区のブックスタート事業は、赤ちゃんの健やかな成長を願い、地域、保健相談所、図書館が協力し、子育てのお手伝いをしていこうという考えのもと、平成14年4月から始めました。

ブックスタートは、絵本をプレゼントし、わらべうたやよみきかせを通して、赤ちゃんと保護者が心触れ合うひとときを持つきっかけをつくり、あわせて、地域の子育て情報を提供する事業です。

② 施策二 絵本等に親しむための事業の充実

《取組事業》

1 読書活動の啓発

- (1) 区立図書館が発行する推薦図書リスト、新着本やおはなし会等の案内の内容を充実し、図書貸出を促進します。また、子どもの読書意欲を向上させるため、読書ノートを活用を進めます。
- (2) 保育所や幼稚園、保健相談所等への推薦図書リストの配布や、区立図書館でのよみかせ、わらべうた等の事業を通じて、保護者に家庭でのよみかせを勧奨します。
- (3) 区立図書館が作成する推薦図書リストを保護者が手にできる機会を増やします。区内の民間カフェで開催する「練馬こどもカフェ」^{*}での配布を行うとともに、区内の小児科医院での配布を検討します。また、インターネットやSNSを活用して、推薦図書リストを見ることができるよう、情報発信を強化します。【新規】

2 子どもの読書活動への関心を高める事業の実施

- (1) おはなし会、よみかせ等各種事業

区立図書館は、子どもの発達段階に応じたおはなし会やよみかせを実施し、読書活動への関心を高めます。また、ぬいぐるみのおとまり会^{*}等の親子で一緒に楽しめる事業や、工作会、人形劇等の催しを実施し、図書館への来館を働きかけます。

指 標	平成30年度実績値	令和6年度目標値
区立図書館によるおはなし会等事業の実施回数	1,446 回	1,500 回
区立図書館によるおはなし会等事業の参加人数	32,789 人	33,500 人

- (2) 出張おはなし会

区立図書館は、保育所、児童館等での読書活動を支援するため、各施設を訪問し、おはなし会等を実施します。

^{*}は、P41の用語説明参照

(3) 本の探検ラリー

多様な分野の本に触れ、読書の楽しみを体験できるクイズ形式の「本の探検ラリー」を、幼児等を対象に区立図書館で実施します。

(4) 区立図書館見学

保育所や幼稚園の園児等に区立図書館への見学や訪問の機会を提供します。

(5) 図書館資料の団体貸出

区立図書館は、保育所や幼稚園、児童館等での読書活動を支援するため、図書館資料の団体貸出を進めます。

(6) 絵本に触れる機会の提供

保育所や幼稚園は、子どもの発達段階や特性に応じた絵本のよみきかせを行います。季節行事や防災等安全指導の機会に絵本を活用するなど、日々の保育や教育を通して子どもが絵本に触れる機会を提供します。

(7) ボランティアによる異年齢間の交流

保育所や児童館、地区区民館では、地域のボランティアと連携して、よみきかせやストーリーテリング*等を行い、おはなし会を充実します。また、保育所では、異年齢間の交流事業として、小学生や中学生のボランティアによる、よみきかせを拡充します。

3 子育て家庭への支援

(1) 身近な民間カフェの店内で、在宅の子育て世帯へ対して支援を行う「練馬こどもカフェ」では、幼稚園教諭や保育士等による絵本のよみきかせやわらべうた等を実施します。【新規】

(2) 赤ちゃん絵本の選び方やわらべうたの紹介など、出産前のプレママ・プレパパを対象とした事業、未就学の子どもを対象とした事業を検討します。【新規】

(3) 区立図書館は、子育てに関する図書や情報を集めたコーナーを設置します。

(4) 区立図書館は、子育て支援施設等で活動する親子グループや子育てサークルに、よみきかせや絵本の活用を働きかけ、読書に関する相談や児童図書の案内を実施します。

(5) 区が実施している子育て支援事業*において、子どもの読書や絵本のよみきかせについての啓発や相談を進めます。

(6) 子育て中の保護者や子どもの教育に関心のある方等を対象とした「子育て学習講座」*では、子どもの読書に関する内容を取り入れるよう働きかけ、そうした講座を支援します。

*は、P41～42の用語説明参照

4 施設職員等への講習会等の実施

保育所や児童館の職員、幼稚園の教員等が子どもの読書活動の推進に役立つ知識や技術を習得できるように、講習会や研修を実施します。

事業の風景



乳幼児向けおはなし会



推薦図書リスト



絵本と歯ブラシで
親子のコミュニケーション

➡ 施策三 親子が共に楽しめる読書環境の整備

《取組事業》

1 親子で利用しやすい図書館の整備

練馬図書館の大規模改修時に、読書スペース、ベビーカー置場や授乳室等の充実を図るなど、区立図書館は、子どもや乳幼児を連れた保護者が利用しやすい環境を整備します。

2 区立図書館の児童図書の充実

- (1) 乳幼児にふさわしい図書の選定に努め、児童図書を充実します。
- (2) 児童コーナーでの新着本・テーマ本の紹介等の企画を充実し、魅力あるコーナーづくりを進めます。
- (3) 外国籍の保護者が乳幼児と一緒に読めるよう、外国語の絵本を収集し、保護者が手に取りやすいように展示を工夫します。【新規】

3 児童施設等の環境の整備

- (1) 区立保育所や幼稚園、児童館では、子どもが自由に絵本等を選び、読めるようにするため、子どもの興味・関心にあわせた図書の選定に努め、絵本コーナー等を整備します。
- (2) 区立保育所や幼稚園、児童館では、子どもや保護者へ図書の貸出を行います。対応が可能な保育所では、地域の親子も絵本コーナーを利用できるようにします。
- (3) 施設の蔵書を充実させるため、区立図書館の除籍図書のリサイクルや寄贈図書の活用を進めます。

